



## 「核兵器禁止条約」を吟味する(12)

平和と安全を求める被爆者たちの会:2022/07/30

※「核兵器禁止条約」の締約国その後・・・2022年7月30日現在 **66ヶ国**（表参照）

「ウクライナ侵略戦争」で、ロシアの「核兵器恫喝」に対し、**条約は無効だった。**

※締約国の内訳を精査する・・・(1)2022年3月3日、国連の「**ウクライナ侵略非難決議**」に「**棄権**」11ヶ国「**採決不参加**」2ヶ国 (2)2019年10月29日、国連の「**ウイグル人権**」問題で、「**中国支持決議提案国**」13ヶ国 (3)2017年7月7日の「核禁条約採択国連総会」で賛成した122ヶ国中、**条約加盟国は「57ヶ国」**になった。

※2022年6月21日～23日、ウィーンで「第1回締約国会議」開催された。「宣言」と「行動計画」が採択されて「成功」とされたが、親露国の抵抗で、ウクライナ侵略に関するロシア非難の文言が排除された。

**核兵器使用の恫喝を行ったロシアに言及しない採択は、条約の意義を自ら放棄したものだ！**

※中国の海洋進出で・・・「核兵器禁止条約加盟国」にも中国との安保協定に地ならしが進行！



＜左図＞の説明（前号から東チモールが増加）

■印の国：2022年5月、中国との安全保障協定締結協議をしている国。軍事基地設置と中国軍駐留も！

青色下線の国：核兵器禁止条約加盟国  
？所謂「小国」に“核大国”中国が「条約第1条」に規定する「核兵器非存在証明」を正直に行う見通しはない。

つまり！ **「核兵器禁止条約」は有名無実化！**

(注)日本の加盟は「第1条」によって日米同盟が破壊され、日本の安全保障と両立しない。

※条約加盟国の一体性の無さ・・・表に示す通り、人権、ロシアのウクライナ侵略（国連決議名称；Aggression against Ukraine）対中安保協力などで、加盟国の態度はバラバラ。**核廃絶とは程遠い。**第1回締約国会議でそのことが明瞭に示された。日本の参加被爆関係団体の条約意識を疑う！

### ※広島市への意見

1. 私たちは、被爆者とその家族である。そして、この条約には日本の平和と安全を脅かす問題が多々あるので、批准促進だけの「平和行政」は見直すべきである。
2. 広島市は別の「被爆者たちの意見」のあることを認識し、特定の意見だけを採用するな。
3. 被爆者であると否とに関わらず、種々の意見のすべてを集約して行政に反映させなければならない。声の大きな者に引きずられないように！
4. 広島市は「核兵器禁止条約」と日米同盟との齟齬の指摘に回答しなかった。そして、「安全保障の問題は国政の議論に依る所」とした。これは逃げ口上である。
5. ロシアのウクライナ侵略への軍事対抗は、国際法で認められた正当行為である。他人事的「戦争」批判は許されない。

「核兵器禁止条約」加盟国状況 2022年7月30日現在状況

番号	存在地域	加盟国名	略人口	一帯一路締結	香港への態度	ウイグルへの態度	中国の軍事拠点	ウクライナ侵略対応
1	欧州大陸	バチカン市国	820人					不参加
2	島嶼(太洋州)	<ニウエ>	1520人	●				投票権無
3	島嶼(太洋州)	ツバル	1万1千					■
4	島嶼(太洋州)	ナウル	1万3千					■
5	島嶼(太洋州)	パラオ	1万8千		■			■
6	島嶼(太洋州)	<クック諸島>	1万9千	●				投票権無
7	欧州大陸	サンマリノ	3万3千					■
8	島嶼(カリブ海)	セントキッツ&ネイビス	5万2千					■
9	島嶼(カリブ海)	ドミニカ国	7万1千	●	◆			■
10	島嶼(カリブ海)	アンティグア・バーブーダ	9万6千	●	◆	◆		■
11	島嶼(アフリカ)	セーシェル	9万7千625	●			候補	■
12	島嶼(カリブ海)	セントビンセント及びグレナディーン諸島	11万					■
13	島嶼(カリブ海)	グレナダ	11万4千	●				■
14	島嶼(太洋州)	キリバス	11万6千					■
15	島嶼(カリブ海)	セントルシア	18万1千					■
16	島嶼(太洋州)	サモア	20万					■
17	アフリカ	ボツワナ	22万5千	●				■
18	島嶼(太洋州)	ヴァヌアツ	29万3千	●			候補	■
19	中南米	ベリーズ	38万3千		■			■
20	島嶼(欧州)	マルタ	43万	●				■
21	島嶼(インド洋)	モルディブ	51万2千	●				■
22	島嶼(アフリカ)	カーボベルデ	55万6千	●				■
23	南米大陸	ガイアナ	77万9千	●				■
24	島嶼(アフリカ)	コモロ	85万1千			◆		■
25	島嶼(太洋州)	フィジー	89万	●				■
26	島嶼(アジア)	東チモール	134万7千	●			候補	■
27	島嶼(カリブ海)	トリニダード・トバゴ	139万	●				■
28	アフリカ	ギニア・ビサウ	192万	●	◆	◆		不参加
29	アフリカ	レソト	210万	●	◆			■
30	アフリカ	ガンビア	228万	●				■
31	アフリカ	ナミビア	245万	●			候補	◆
32	島嶼(カリブ海)	ジャマイカ	295万	●				■
33	アジア	モンゴル	336万	●				◆
34	南米大陸	ウルグアイ	345万					■
35	中南米	パナマ	418万	●				■
36	欧州	アイルランド	492万		■	■		■
37	太洋州	ニュージーランド	495万	●	■	■		■
38	中東	<パレスチナ>	495万		◆	◆		投票権無
39	中南米	コスタリカ	499万	●				■
40	アフリカ	コンゴ共和国	552万	●	◆	◆		◆
41	中南米	ニカラグア	647万		◆	◆		◆
42	アジア	ラオス	649万	●	◆	◆		◆
43	中南米	エルサルバドル	664万	●				◆
44	南米大陸	パラグアイ	696万					■
45	欧州大陸	オーストリア	880万	●	■	■		■
46	中南米	ホンジュラス	959万					■
47	南米大陸	ボリビア	1135万	●		◆		◆
48	島嶼(カリブ海)	キューバ	1148万	●	◆	◆		◆
49	アフリカ	ベナン	1149万	●				■
50	アジア	カンボジア	1630万	●	◆	◆	建設?	■

番号	存在地域	加盟国名	略人口	一帯一路締結	香港への態度	ウイグルへの態度	中国の軍事拠点	ウクライナ侵略対応
51	南米大陸	エクアドル	1708万	●				■
52	中南米	グアテマラ	1792万					■
53	アジア	カザフスタン	1860万	●				◆
54	南米大陸	チリ	1895万	●				■
55	アフリカ	マラウイ	1913万	●				■
56	アフリカ	コートジボアール	2638万	●				■
57	南米大陸	ベネズエラ	2753万	●	◆	◆		不参加
58	アジア	マレーシア	3200万	●				■
59	南米大陸	ペルー	3297万	●				■
60	アフリカ	南アフリカ	5778万	●				◆
61	アジア	タイ	6891万	●			候補	■
62	アジア	ベトナム	9467万	●				◆
63	アジア	フィリピン	1億98万	●	◆	◆		■
64	北米大陸	メキシコ	1億2619万					■
65	アジア	バングラデシュ	1億6365万	●		◆		◆
66	アフリカ	ナイジェリア	1億9587万	●		◆		■

提示した一覧表は人口の少ない順に 66ヶ国を表記

<凡例と注記> 対中、対露姿勢と人口等の関係は弊調査に依る

※●:一帯一路締結国

※香港への態度

◆: 2020年7月3日国連人権理事会で中国支持決議提案国

■: 同上の理事会で中国非難決議提案国

※ウイグルへの態度

◆: 2019年10月29日 国連総会第三委員会で中国支持決議提案国

■: 同上総会で中国批判共同声明国

※中国の軍事拠点 候補

米・国防総省報告で中国の軍事拠点を、新たに設置提案を受けている国

※ウクライナ侵略対応

◆: 2022年3月3日、国連総会特別会合で、ロシア非難決議に棄権した国

■: 同上で決議賛成の国

※赤色文字の加盟国名

2017年7月7日の国連総会での「核兵器禁止条約」採決不参加の国

※<緑色文字>の加盟国名

国連で投票権の無い「国」よって採択時の賛成 122ヶ国のうち、条約加盟国は 57になる。

※中国の浸透

「軍事的包摂」を推進中の対象国に、ニウエ、キリバス、フィジー、ヴァヌアツ、サモア、東チモール。

※「番号」に黄土色を付けた国: 対中国債務が GDP の 10%を超える国。

多い所では・・・ラオス; 65%、コンゴ; 53%、モルディブ; 40%、サモア; 30%など

※第1回締約国会議での「親露国」(南アフリカ、キューバ、ベネズエラなど)が、採択に悪影響を与えたと同様、親中国が多数加盟しているから、中国、北朝鮮には甘い対応になるのは確実!